

坂口安吾 生誕記念講演会

安吾アンナ話こんな話

講師 荻野アンナ 慶應義塾大学名誉教授

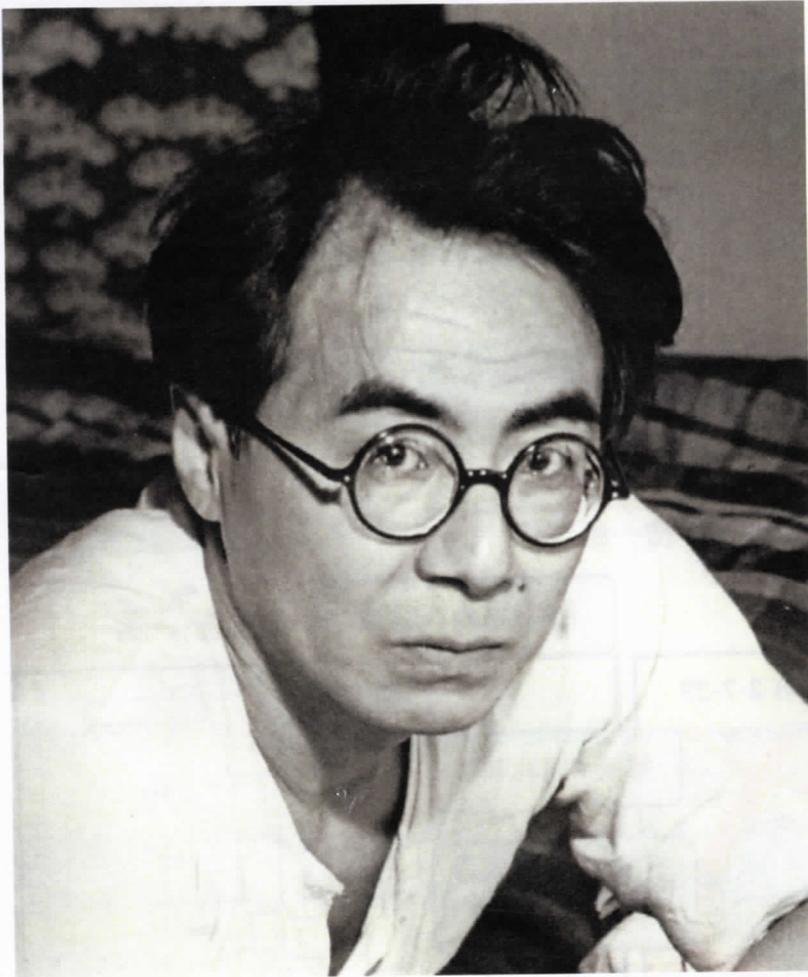
阿賀浦地域にゆかりの坂口安吾ワールドを多才で軽妙洒脱に語っていただきます



2022 10.9 (日) 13:30~15:00
新潟市立新津第五中学校 体育館 300席

参加費
無料

主催 阿賀浦コミュニティ協議会



提供：安吾風の館 撮影：林忠彦



—講師紹介—

- ・芥川賞作家
- ・フランス文学者
- ・坂口安吾とフランスを研究発表
(2001年8月 日本近代文学館)
- ・著書 「アイ・ラブ安吾」 他
- ・落語家 (金原亨駒ん奈)
- ・コメンテータ

参加申込

9月20日までに、右記QRコード、またはEメール、FAX、ハガキに

①氏名 ②郵便番号 ③住所 ④電話番号を記入の上

阿賀浦コミュニティ協議会事務局まで申し込みください。

※当日入場整理券を配布します。

宛先

〒956-0816 秋葉区新津東町 2-5-6 新津地域学園内

阿賀浦コミュニティ協議会 事務局

FAX: 0250-25-7655 Email: agauracomikyo@coral.plala.or.jp



共催：安吾風の館、安吾の会、新津観光協会、ゆいぽーと、諸橋工務店、新津文芸協会、FMにいつ

講師プロフィール： 作家 荻野アンナ慶應義塾大学名誉教授

1956年 神奈川県生まれ。慶應義塾大学博士課程修了。ソルボンヌ大学博士号取得。

1991年 『背負い水』で芥川賞受賞。

2001年 『ホラ吹きアンリの冒険』で読売文学賞受賞。

2008年 『蟹と彼と私』で伊藤整文学賞受賞。

近著には、『老婦人マリアンヌ鈴木 の部屋』

講師紹介： 若月忠信先生（文芸評論家、安吾研究家）

安吾の長男、坂口綱男さんが、県展の審査員に決まった。新潟日報、2022年4月30日の紹介文に、綱男さん撮影の一枚の写真が添えられている。バーのカウンターに肘をついて、優雅に笑っている女性。

写真の奥に、額に入った太宰の写真が見えるから、撮影場所は、安吾も通った東京銀座の「ルパン」だ。写真のキャプションは、「荻野アンナ」ただ一行。

この女性が、今回の講師。作家で、慶應義塾大学のフランス文学部名誉教授。

「背負い水」で、第105回芥川賞受賞。機智にとんだもの言いが、魅力的な人という評判で、よく知られている。

安吾ゆかりの地 秋葉区大安寺



安吾が眠る大安寺の坂口家墓所



安吾の盟友、檀一雄句碑

檀一雄の句碑

「亡き友の泳ぎし跡か川広し」

安吾の墓参りの時に

詠んだ句です。



会場のご案内

第五中学校：〒956-0816 新潟市秋葉区新津東町 2-7-29



駐車場のご案内

地域学園駐車場

川野眼科
はづき薬局駐車場

第五中学校
体育館前

車でお越しの際は相乗りをお願い致します。

